



士別翔雲高校だより

学校通信 第137号 令和3年 4月27日(火) 発行 校訓「一步前へ」

翔雲に通う意義

北海道士別翔雲高等学校長 木 幡 かおる

新しい年度を迎えました。凍てつく冬から解放され、新しい仲間と出会ううれしさから、気持ちも明るくなってきます。

士別翔雲にはさまざまな部活動で頑張っている生徒がいます。資格取得に努力を重ねる生徒がいます。目標に向かい勉学に勤しむ生徒がいます。それぞれの生徒がマナーを守り日常生活に気を配りながら、興味ある分野に努力を重ねている生徒がたくさんいる高校です。少し恥ずかしがり屋さんが多い印象もあります。

部活動は、野球やウエイトリフティングをよく耳にしたいと思います。令和2年度には弓道が新人戦で全道大会へと駒を進め活躍しました。Zoomを利用して他校と練習試合をするなど頑張っています。新聞局は、全国高校新聞年間紙面審査賞の一次審査に入賞し、和歌山県で行われる令和3年度全国高等学校文化祭への参加権を獲得しました。局説のあるしっかりとした構成になっています。他にも高体連主催の全道大会へ出場している部活動は複数あります。大活躍でうれしい限りです。生徒の活躍や笑顔が、我々教職員の元気の素です。

生徒が活躍できるのは、本人の努力もありますが、地域で指導して下さる方や応援・協力して下さる方々のおかげです。暖かい見守りで、生徒もますます頑張ろうという気持ちになっています。感謝申し上げます。

さて、令和3年度が始まりました。今年度は、なぜ翔雲に通っているのか。皆が通っているから・・・などという曖昧な時間つぶしではなく、意義ある高校生活になるよう呼びかけることから始めたいと思います。



大学中級レベル!

3名!!!

英検準1級 頑張っています!

令和2年度に、実用英語技能検定準1級(以下、英検準1級)に3名が合格しました。社会生活で求められる英語を十分理解し、また使用することができる大学中級程度の英語力が求められるレベルです。

この3名の内訳としては、この春卒業した先輩が取得し、続いて新3年生の2名が取得しました。オーストラリアの姉妹都市にある高校の生徒と定期的にzoomで交流を持つなど、英語好きには恵まれた環境があることも影響しているかもしれません。

令和2年度の進路実績など

令和2年度卒業生の進路は、普通科卒業生106名のうち北海道大学1名をはじめ、名寄市立大学3名、小樽商科大学3名、弘前大学など国公立大学へ計19名が進学しました。私立大学では、道内の北海学園大学、北星学園大学などの道内校をはじめ、早稲田大学、日本大学、大正大学、東京理科大学、東邦大学などの関東圏や、大谷大学、京都産業大学など関西圏の大学に合格する生徒もいました。短期大学へは4名、看護学校へは6名、専門学校へ38名が進学しました。

国土交通省に配属される国家公務員や北海道職員、役場の職員、士別消防署などの公務員が6名、日本甜菜製糖株式会社様などへの就職者が11名います。就職する生徒の中には、働きながら通信教育で資格を取得する人もいます。

加えて、2名が一年間受験浪人し、一人は今年旭川医大医学部医学科と防衛医大看護に合格。旭川医大に進み小児科医を目指します。もう一人は山形大学に進学します。

そして、総合ビジネス科では、卒業生は24名でした。

釧路公立大学1名、旭川大学短期大学部へ1名、専門学校へ6名、株式会社イトイ産業様、北ひびき農業協同組合様などへの就職が16名です。

高校進学後に大学進学を希望し、その夢をかなえている生徒も毎年います。高校生の時からビジネスについて学び、進学してさらに知識を深めるケースです。

通学にそれほど時間がかからず登校する。

そして勉強や部活動に思い切り集中する。

理想的な3年間の過ごし方だと思います。

このような環境で何かに取り組みたい皆さん、

士別翔雲で学びませんか。



ようこそ士別翔雲高校へ! 第15回入学式

4月8日(木) 新入生110名(普通科92名、総合ビジネス科18名)の新生活が始まりました。新入生代表として、東 花歩(あずま かほ)さん(風連中学校卒)が宣誓を行い、高校生活に対する意欲を述べました。



1年生 宿泊研修

4月13日（火）から1泊2日の日程で、国立大雪青少年交流の家（美瑛町）で行われた宿泊研修に1年生が参加しました。入学して最初の行事であり、当初はお互いに硬さも見られましたが、交流を進める中で緊張もほぐれ、笑顔を見せていました。コミュニケーショントレーニングや雲隊対抗レクリエーションなどを通して、生徒それぞれが交流を深め、これからの学校生活に向けて団結力を育むことができました。



宿泊研修の感想

高校生になってから初めての行事で、他クラスとの交流であった宿泊研修でした。私にとっては、とても新鮮で楽しかったです。

この2日間で、新しくできた友達や、宿泊研修に行くまであまり話せなかったクラスメイトと話す機会があり、新たな発見がありました。

まずコミュニケーショントレーニングでは、他クラスとの交流や、他の人と話すときにどのような行動、態度をとれば良いのかなどを学びました。雲隊対抗レクリエーションでは、委員長、副委員長で協力し、他クラスの人と交流し仲を深め、勝つために何をすべきなのかなど、色々な活動を自分たちで決定し実行するという、実践的な雲隊活動をする事ができたと思います。

今後は、将来の夢のために、人とのコミュニケーションをより大切にし、楽しい学校生活を送り、また、委員長として学級、学年の全員が充実した高校生活を過ごせるように、心を広くしていきたいです。

1年A組 松本 暁音（まつもと あかね）さん（土別南中学校卒）

瀬川 瑠奈さん 全国大会優勝！！

3月26日（金）～28日（日）にかけて行われた第36回全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会（石川県金沢市総合体育館）に、瀬川 瑠奈（せがわ るな）さんほか2名の生徒が参加しました。瀬川さんは女子71kg級で大会新記録を樹立し、全国選抜大会初優勝を飾りました。翔雲高校では2年ぶり3人目の全国チャンピオンとなりました。瀬川さんは次の目標を全日本選手権の表彰台に定め、さらなる飛躍を誓い練習に励んでいます。



氏名	学年	ベスト				トータル	順位
		S	順位	J	順位		
【73kg級】							
大崎 柊哉	1	101	7	125	1	226	4
【女子71kg】							
瀬川 瑠奈	2	86	1	112	1	198	1
【102kg級】							
大崎 佑悟	2	104	9	126	10	230	9

学年は3月時点のものです。

5月の行事予定

- 6日（木）特別清掃週間（～12日）
身だしなみ指導
- 7日（金）生徒総会
- 10日（月）公開授業週間（～14日）
身体測定、QUテスト、校外清掃
- 12日（水）翔雲祭議案審議
- 14日（金）参観日
- 15日（土）全統記述模試（3年）
公務員模試（3年）
全経電卓計算能力検定

- 18日（火）図書館バス
- 19日（水）翔雲祭係分担
高体連支部大会壮行会
- 21日（金）～ 高体連支部大会
- 24日（月）振替休業日
- 25日（火）考査一週間前、表彰伝達式
- 27日（木）校内企業説明会
- 28日（金）PTA役員会
- 29日（土）土曜授業、英検一次
- （6月1日（火）～ 前期中間考査～）
- ※予定を変更する場合があります

校外清掃のお知らせ

5月10日（月）13時30分頃から全校生徒による校外清掃を実施します。翔雲生が街に出ていますので、温かい目で見守っていただければ幸いです。

この通信は阿部新聞店様、道新平中販売所様、鈴木販売所様のご厚意により、地域の皆様に無料にて配布させていただきます。

〈発行者〉北海道土別翔雲高等学校 担当：総務部 〈電話〉0165-23-2908 〈FAX〉0165-23-2911
 〈ホームページ〉<http://www.s-shoun.hokkaido-c.ed.jp/>
 〈E-mail〉s-shoun@hokkaido-c.ed.jp

※上記のホームページでカラー版をご覧ください。

